

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

(小児科定点、インフルエンザ定点)

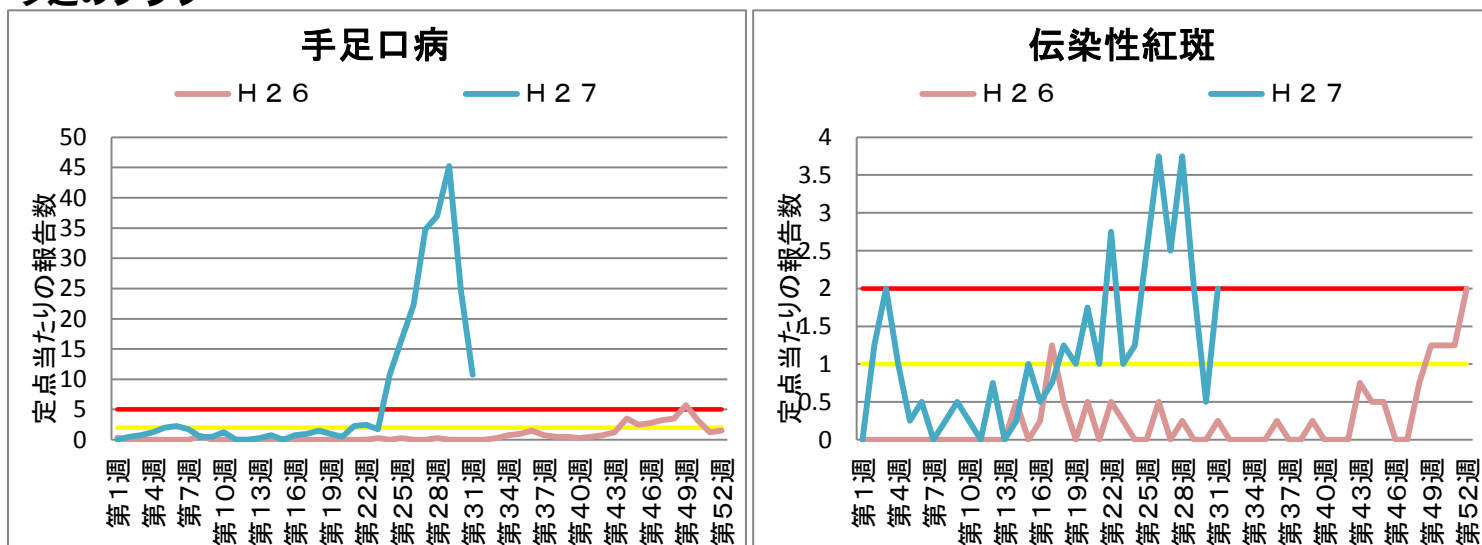
第 31 週 平成27年7月27日 ~ 平成27年8月2日

今週のコメント

○ 手足口病の報告は定点あたり10.75件まで低下しましたが、伝染性紅斑(リンゴ病)の報告は再上昇し定点あたり2.0件となっています。引き続き、手洗い・うがいを心がけましょう。

○ 暑い日が続いており、現在、京都府南部地域においては食中毒注意報が発令されています。夏季は腸管出血性大腸菌感染症が発生しやすいので、食肉の十分な加熱、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などにより、食中毒の予防を心がけましょう。

今週のグラフ



* 赤線は流行警報基準値です 黄線は警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	10.75
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	2
咽頭結膜熱	0.25	突発性発しん	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.75	百日咳	-
感染性胃腸炎	3	ヘルパンギーナ	0.5
水痘	-	流行性耳下腺炎	0.25

定点当たりの報告数 = 一週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

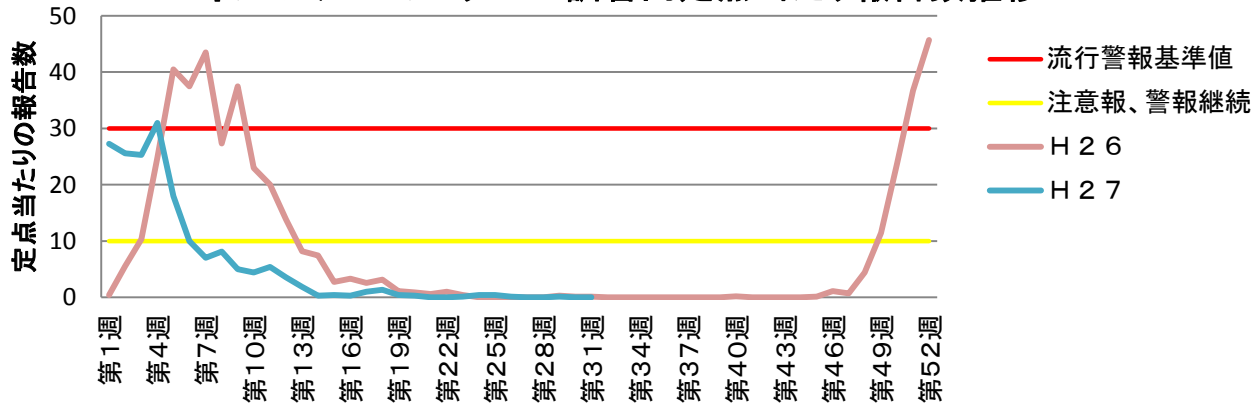
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

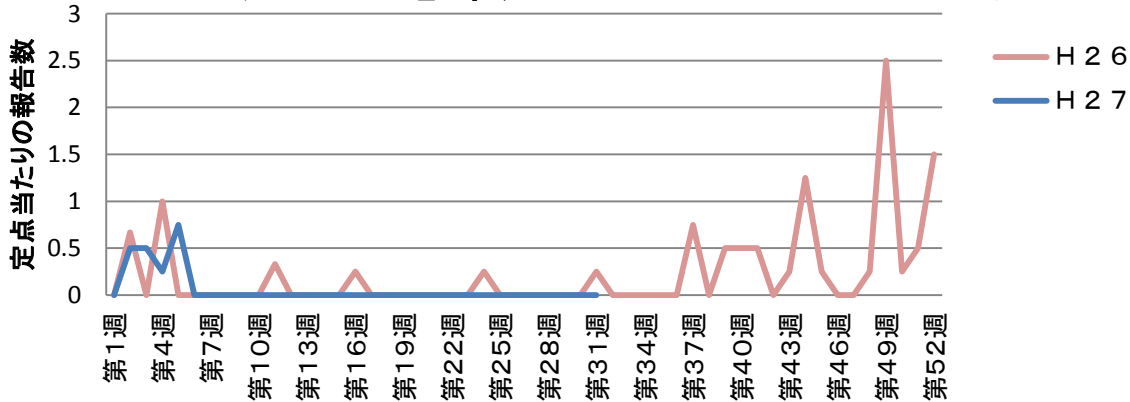
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

定点報告による各疾病の推移

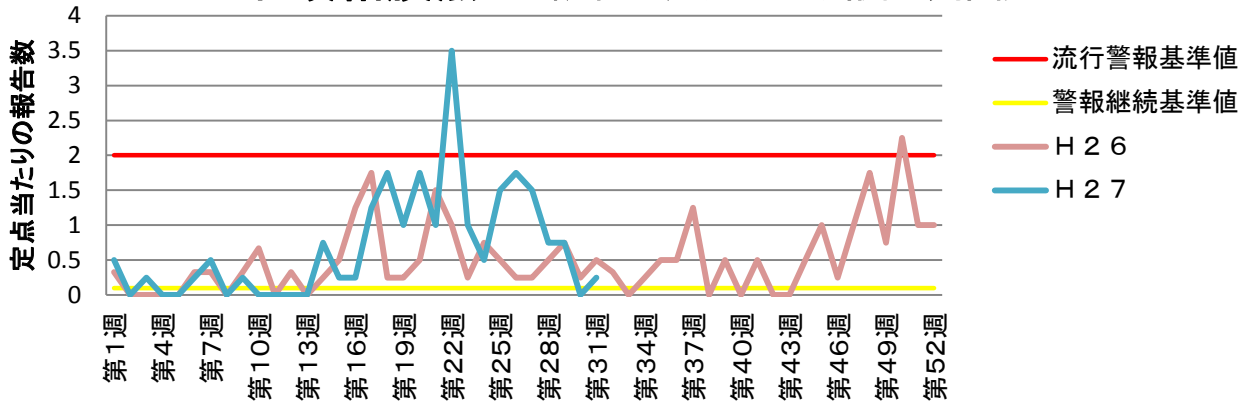
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



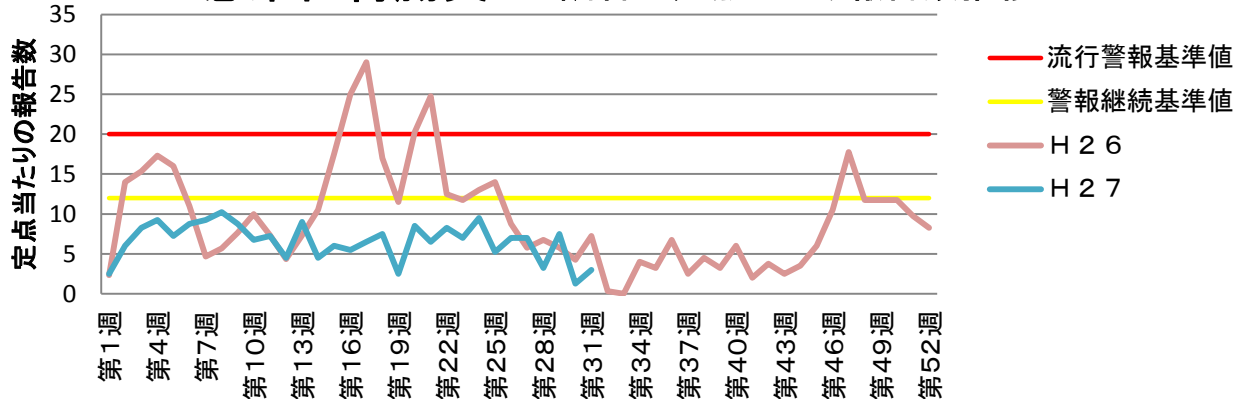
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



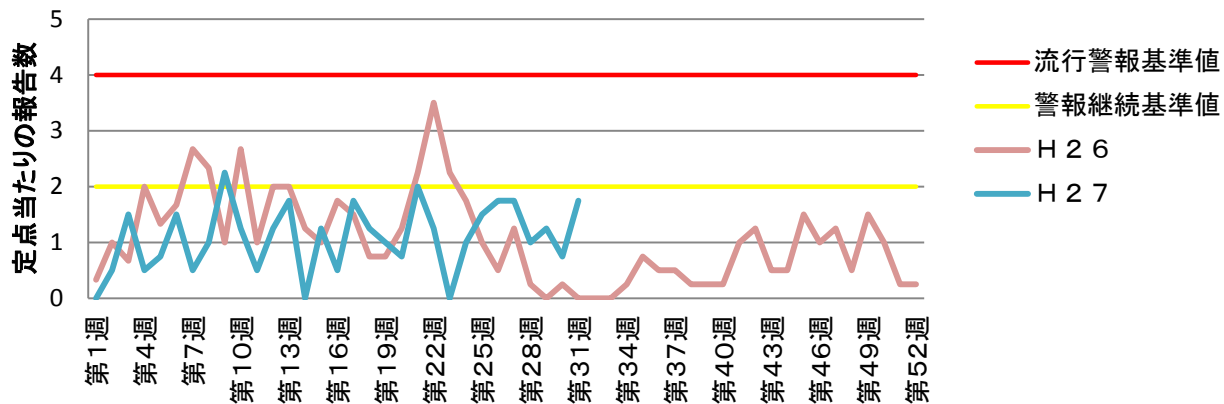
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



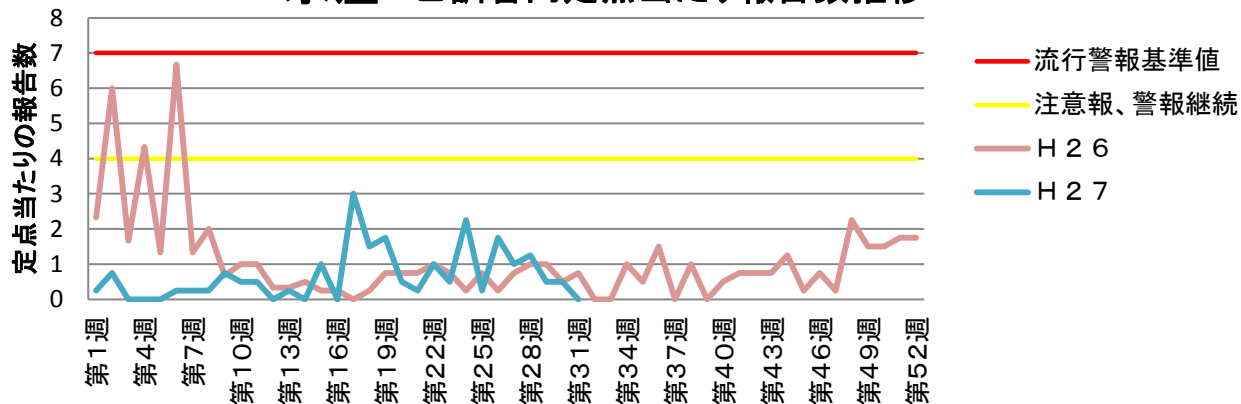
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



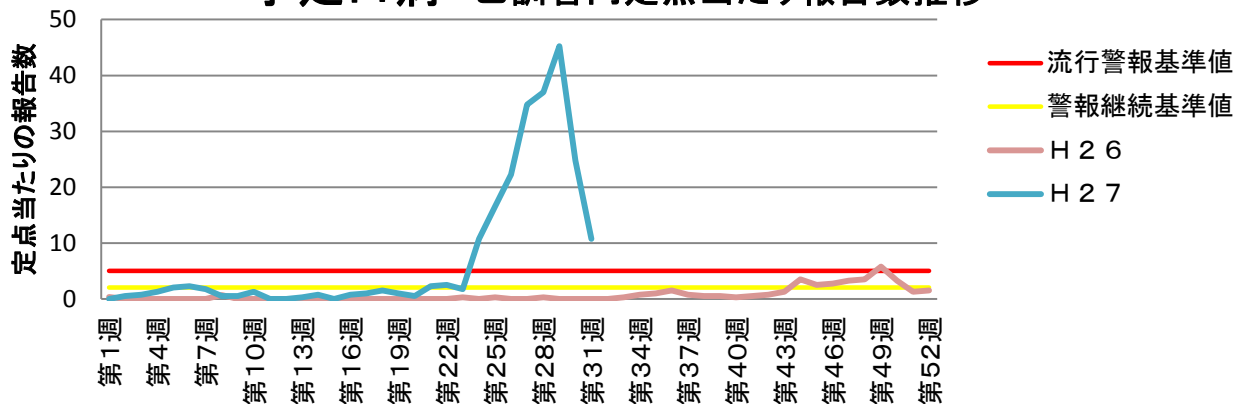
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



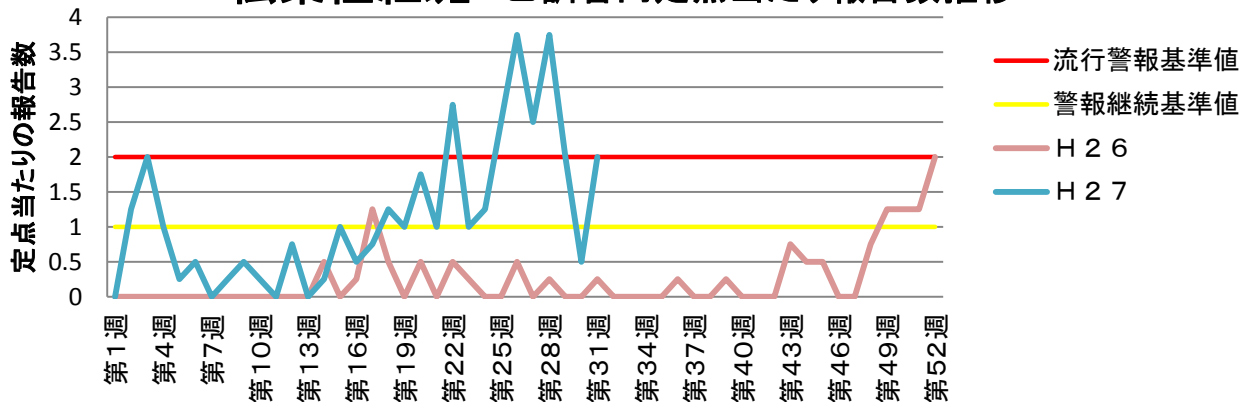
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



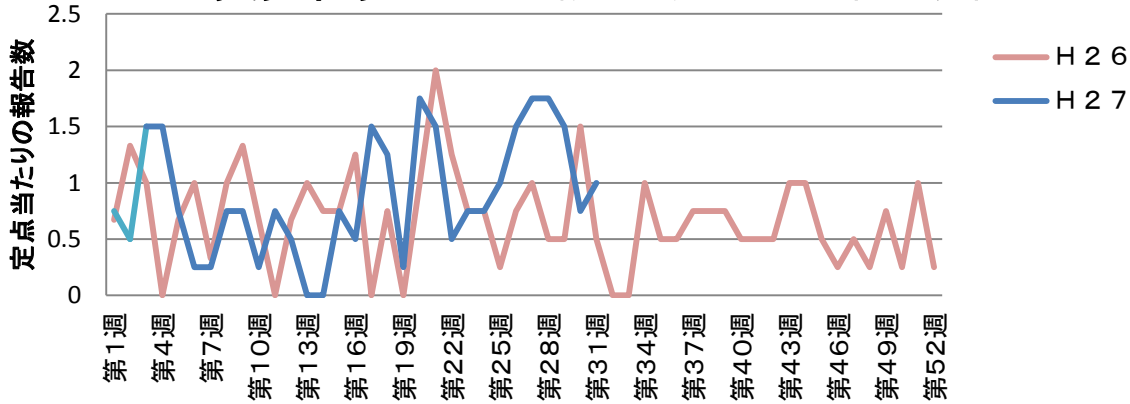
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



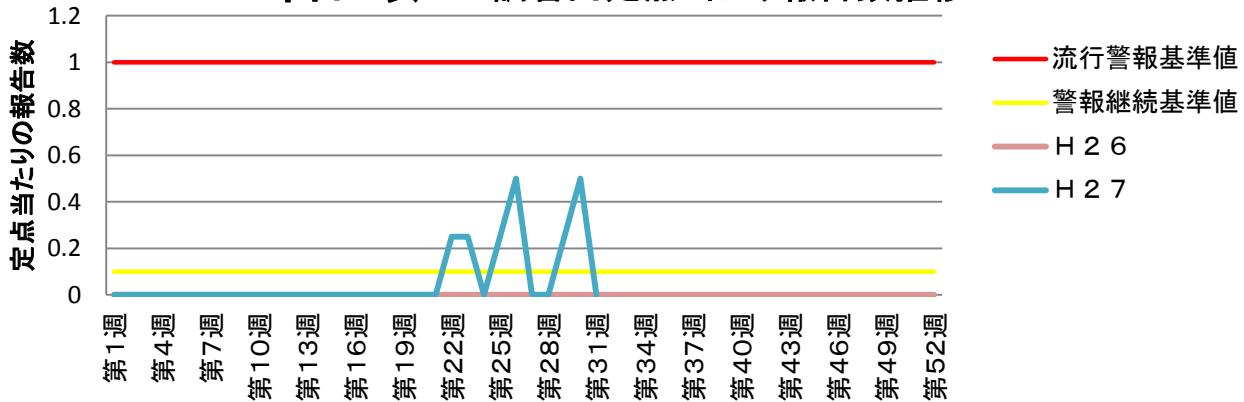
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



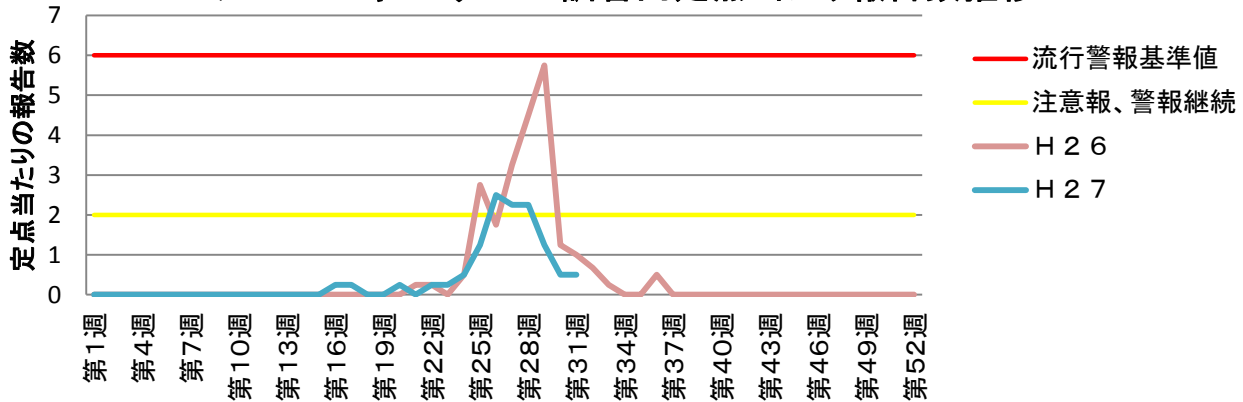
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

